

第45回農村計画研究部会現地研修集会の開催について

1. 主催：農業農村工学会農村計画研究部会
協賛：農村計画学会
2. 日程 令和6年11月7日（木）～8日（金）
3. 場所 山形県山形市・朝日町
4. テーマ 「ルーラルイノベーション」
5. 趣旨

ルーラルイノベーションの取組みは、都市部で先行しているイノベーションを農村部でも起こすことで農村地域の持続的発展を目指すもので、OECDでは2019年から加盟国の中で調査を開始しました。日本においては令和5年1月に山形県内で現地調査が実施され、令和6年1月の「山形県ルーラルイノベーションセミナー」においてその中間報告が行われました。

中間報告においては朝日町の榎平の棚田における棚田保全活動や県産酒の地理的表示登録に繋がった県研醸会の取組みなどが高く評価され、住民が地域資源を活かして収益性を確保する活動や、それを自治体職員などが支える仕組みは人口減の課題を抱える各国の参考になるとされました。

それらを踏まえ、現地研修では実際にOECDが調査に訪れた箇所や取組みに触れ、当事者から説明を受けることで農村におけるイノベーションについて考えていただきます。

6. 行程（予定）

1日目 11/7（木）

13:00 JR山形駅集合

14:00～15:00 榎平の棚田（現地見学・棚田保全会の取組の紹介）

15:30 Asahi自然観（施設見学、懇親会）

同所にて宿泊

2日目 11/8（金）

8:30 Asahi自然観出発

9:30～11:00 遊学館（県研醸会による取組の紹介）

11:30～12:30 昼食

12:30～13:30 山形五堰（七日町御殿堰周辺）の散策

13:30～15:30 遊学館（県のルーラルイノベーション推進に向けた取組の紹介）

16:00頃 JR山形駅解散

7. 募集人数 30名

8. 参加費・参加申込み

(1) 参加費：2,000円（一般）、無料（学生）

※山形までの交通費、宿泊費、懇親会費用、昼食費は別途参加者の自己負担とする。

(2) 宿泊

宿泊先：Asahi 自然観（〒990-1574 山形県西村山郡朝日町白倉 745-1）

宿泊費：13,300円（予定。1泊2食。懇親会は夕食と合わせて開催）

※宿泊はすべて相部屋設定のため、シングル利用の場合+1,500円

部屋数に限りがあるため全てのご要望にお応えできない場合がありますので、ご容赦ください。

(3) 昼食：1000円程度（予定）

※そばアレルギーの方はご相談ください。（2）参加申込み

(4) 申込期限：令和6年10月25日（金）

申込方法：下記URLもしくは二次元コードにて必要事項を入力してください。

申込みフォーム：<https://forms.gle/HFcHHqhwXgTEG7iD7>



第45回現地研修集会参加申込みフォーム

問い合わせ先

農村計画研究部会 現地研修集会担当

山形大学農学部 榎原 良樹 E-mail: [kuwayoshi\[at\]tds1.tr.yamagata-u.ac.jp](mailto:kuwayoshi@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp)（[at] →@）